

令和 8 年度 国語 1 年 年間指導計画

| 指導時期 | 学習単元・学習内容  | 教材名・学習活動                                                                                      |
|------|------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 学期 | 文学的文章の読解   | ふしぎ 桜蝶 ベンチ                                                                                    |
|      | 説明文・論説文の読解 | 自分の脳を知っていますか 全ては編集されている                                                                       |
|      | その他の活動     | お気に入りの一品を紹介する 言葉の単位 資料をもとに紹介文を書く 漢字の部首 日本語の音声 構成を考えて話す<br>写真で「事実」を表現する 画数と活字の字体 材料を整理して案内文を書く |
| 2 学期 | 文学的文章の読解   | 昔話と古典 物語の始まり 故事成語 蜘蛛の糸 河童と蛙 オツベルと象                                                            |
|      | 説明文・論説文の読解 | 「エシカル」に生きよう 森には魔法つかいがいる 子どもの権利                                                                |
|      | その他の活動     | 持続可能な未来を創るために——人の暮らし方を考える 文の成分 根拠を明確にして意見文を書く 広告の情報を考える 随筆を書く<br>日本語の文字 調べた内容を聞く 漢字の音と訓       |
| 3 学期 | 文学的文章の読解   | 四季の詩 少年の日の思い出                                                                                 |
|      | 説明文・論説文の読解 | 言葉がつなが世界遺産 地域から世界へ                                                                            |
|      | その他の活動     | 報告文を整える 単語のいろいろ 発言を結びつけて話し合う 漫画で「物語」を表現する 熟語の構成 方言と共通語                                        |

令和 8 年度 書写 1 学年 年間指導計画

| 指導時期   | 単元名・教材名        | 学習活動の流れ             |
|--------|----------------|---------------------|
| 4～6 月  | 楷書で書こう         | 筆使い－基本点画－           |
|        |                | 筆使いと字形 「天地」         |
|        |                | 学習を生かして書く－字形、筆順－    |
|        |                | 筆、墨、硯、紙について知ろう      |
| 7～9 月  | 楷書と仮名を調和させて書こう | 楷書に調和する仮名 「いろは歌」    |
|        |                | 学習を生かして書く－配列－『竹取物語』 |
|        |                | 学校生活に生かして書く         |
|        |                | 校庭の植物の観察をレポートにまとめる  |
|        |                | お薦めの本の帯やポップを作る      |
|        |                | ポスターを書く（ポスターセッション用） |
|        |                | 文字の変遷               |
| 10～3 月 | 行書で書いてみよう      | 行書学習のはじめに           |
|        |                | 楷書と行書の違い 「和」        |
|        |                | 行書の筆使い 「大」          |
|        |                | 点画の連続と変化 1 「大洋」     |
|        |                | 点画の連続と変化 2 「栄光」     |
|        |                | 点画の連続と省略 「平和」       |
|        |                | 学習を生かして書く－行書の特徴－    |
|        |                | あの人が残した文字           |
|        |                | 活字について知ろう           |
|        |                | 「書くこと」の変遷           |
| 12・1 月 | 書き初めを書く        | 「新たな決意」             |

令和8年度 社会科 第1学年 年間指導計画

| 指導時期 | 単元名・教材名                |          | 学習活動の流れ                                                                  |                                                                         |                                                                                |
|------|------------------------|----------|--------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------|
|      |                        |          | 知識・技能                                                                    | 思考・判断・表現                                                                | 主体的に取り組む態度                                                                     |
| 1 学期 | 【地理】<br>世界と日本の<br>地域構成 | 世界の姿     | 世界の地域構成について、緯度と経度、大陸と海洋の分布、主な国々の名称と位置、地域区分などを理解し、その知識を身に付けている。           | 世界の地域構成を、緯度と経度、大陸と海洋の分布、主な国々の名称と位置、地域区分などをもとに多面的・多角的に考察している。            | 世界の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。                             |
|      |                        | 日本の姿     | 我が国の国土の位置、世界各地との時差、領域の範囲や変化とその特色などから、日本の地域構成を大観し理解している。                  | 日本の地域構成の特色を、周辺の海洋の広がりや国土を構成する島々の位置などに着目して多面的・多角的に考察し、表現している。            | 日本の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。                             |
|      | 世界のさまざまな地域             | 人々の生活と環境 | 人々の生活が、その生活が営まれる場所の自然及び社会的条件から影響を受けたり、その場所の自然及び社会的条件に影響を与えたりすることを理解している。 | 世界各地における人々の生活やその変容を基に、世界の人々の生活や環境の多様性を理解している。その際、世界の主な宗教の分布についても理解している。 | 世界各地の人々の生活と環境について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。                       |
|      | 世界の諸地域                 | アジア州     | アジア州の自然環境や社会環境に着目し、アジア州の地域的特色を理解している。                                    | 単元の学習の成果をいかし多面的・多角的に考察し、表現することができる。                                     | アジア州の地域的特色、急速な経済発展や人口増加による課題などについて主体的に追究しようとしている。                              |
|      |                        | ヨーロッパ州   | ヨーロッパ州の自然環境や社会環境に着目し、ヨーロッパ州の地域的特色を理解している。                                | 単元の学習の成果をいかし多面的・多角的に考察し、表現することができる。                                     | 単元の学習を振り返り、ヨーロッパ州の地域的特色やモノカルチャー経済からの脱却、アフリカ州の国々の発展や支援の在り方などについて主体的に追究しようとしている。 |
| 2 学期 | 【地理】<br>世界の諸地域         | アフリカ州    | アフリカ州の自然環境や社会環境に着目し、アフリカ州の地域的特色を理解している。                                  | 単元の学習の成果をいかし多面的・多角的に考察し、表現することができる。                                     | 単元の学習を振り返り、ヨーロッパ州の地域的特色やEUの発展や統合の問題などについて主体的に追究しようとしている。                       |
|      |                        | 北アメリカ州   | 北アメリカ州の自然環境や社会環境に着目し、北アメリカ州の地域的特色を理解している。                                | 単元の学習の成果をいかし多面的・多角的に考察し、表現することができる。                                     | 単元の学習を振り返り、北アメリカ州の地域的特色や持続可能な社会を実現するための課題や方策について主体的に追究しようとしている。                |
|      |                        | 南アメリカ州   | 南アメリカ州の自然環境や社会環境に着目し、南アメリカ州の地域的特色を理解している。                                | 単元の学習の成果をいかし多面的・多角的に考察し、表現することができる。                                     | 単元の学習を振り返り、南アメリカ州の地域的特色や持続可能な社会を実現するための課題や方策について主体的に追究しようとしている。                |

|      |                       |                   |                                                                                                |                                                                                                 |                                                                               |
|------|-----------------------|-------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------|
| 2 学期 | 【歴史】<br>歴史のとらえ方       | 歴史の流れと時代区分        | 資料から歴史に関わる情報を適切に読み取ったり、時代区分を理解したりできている。                                                        | 歴史を大きく変えた人物や出来事などを適切に取り上げ、時代区分との関わりについて考察し表現している。                                               |                                                                               |
|      | 古代国家の成立と東アジア          | 人類の登場から文明の発生へ     | 世界の古代文明や宗教のおこり、その時期の日本列島における人々の生活の変化などについて理解している。                                              | 金属器の使用、かんがい、文化の発生などから、世界の古代文明の特色をとらえ、日本の社会に与えた影響について考察する。                                       | 世界の古代文明や宗教のおこり、日本列島における人々の生活の変化などに関心を高め、意欲的に追究しようとしている。                       |
|      |                       | 東アジアのなかの倭(日本)     | 渡来人が伝えたさまざまな技術について、これまでよりも丈夫な須恵器が生産されるようになったことなど、具体的なことがらを理解している。                              | 大和政権が朝鮮半島の国々との関係を深め、盛んに交流した理由について、渡来人の果たした役割との関わりから考察している。                                      | 人々の暮らしが、旧石器時代と縄文時代とでどのように変化したか関心を高め、意欲的に追究しようとしている。                           |
|      |                       | 中国にならった国家づくり      | 天皇・貴族の政治の展開について、様々な資料を活用できる。法隆寺や正倉院の宝物、かな文字など代表的な事例について様々な資料を活用し、古代の文化の特色をとらえている。              | 律令国家の確立に至るまでの過程、摂関政治などを通して、天皇・貴族の政治の特色について考察する。仏教の影響から、古代の日本において栄えた文化の特色について考察する。               | 天皇・貴族の政治が展開され、国際的な要素を持った文化が後に国風化したことに関心をもち、意欲的に追究しようとする。                      |
|      |                       | 展開する天皇・貴族の政治      | 国家のしくみが整えられ、その後、天皇・貴族の政治が展開されたことを理解している。                                                       | 天皇・貴族の政治の特色について考察する。また、仏教の影響から古代の日本において栄えた文化の特色について考察する。                                        |                                                                               |
|      |                       |                   |                                                                                                |                                                                                                 |                                                                               |
|      | 武家政権の成長と東アジア          | 武士の世の始まり、武家政権の内と外 | 鎌倉幕府の滅亡から戦国大名の登場までの武家社会の展開、経済の発達と社会の変化、室町文化などに関する様々な資料を活用している。                                 | モンゴルの襲来や日明貿易が日本の政治や社会に与えた影響などについて考察する。新しい文化の誕生といった社会の変化を、農業をはじめとする諸産業の発達、政治の動きから考察する。           | モンゴルの襲来、日明貿易、琉球の国際的役割など東アジア世界とのつながりに関心を高め、意欲的に追究しようとしている。                     |
|      |                       | 人々の結びつきが強まる社会     | 鎌倉幕府の滅亡から戦国大名の登場までの武家社会の展開、経済の発達と社会の変化、室町文化などに関する様々な資料を活用している。                                 | 新しい文化の誕生といった社会の変化を、農業をはじめとする諸産業の発達、政治の動きから考察する。                                                 | 東アジア世界とのつながりに関心を高め、意欲的に追究しようとしている。                                            |
| 3 学期 | 【地理】<br>世界の諸地域        | オセアニア州            | オセアニア州の自然環境や社会環境に着目し、南アメリカ州の地域的特色を理解している。                                                      | 単元の学習の成果をいかし多面的・多角的に考察し、表現することができる。                                                             | 単元の学習を振り返り、アジアとの結びつきを強めた多文化社会を実現するための課題や方策について主体的に追究、整理しようとしている。              |
|      | 【歴史】<br>武家政権の展開と世界の動き | 大航海によって結びつく世界     | ヨーロッパ社会におけるルネサンスや宗教改革、新航路開拓等の出来事を理解し、その知識を身に付けている。                                             | ヨーロッパ社会におけるルネサンスや宗教改革、新航路開拓等の出来事の特徴と、日本の社会への影響について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。                | ヨーロッパ社会におけるルネサンスや宗教改革、新航路開拓等の出来事に関心を高めるとともに、日本の社会への影響を意欲的に追究しようとしている。         |
|      |                       | 戦乱から全国統一へ         | 織田信長・豊臣秀吉による統一事業とその当時の対外関係、武将や豪商などの生活文化の展開などを基に、諸資料から歴史に関する様々な情報を調べまとめ、近世社会の基礎がつけられたことを理解している。 | 統一政権の諸政策の目的などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、中世社会から近世社会への変化が生み出され、日本の政治や文化に与えた影響などについて多面的・多角的に考察し、表現している。 | 信長・秀吉による統一事業により、近世社会の基礎がつけられていったことについて、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。 |

令和8年度 数学 第1学年 年間指導計画

|                                      | 章                                                          | 節                                                                                    |
|--------------------------------------|------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------|
| 4 月                                  | 1 章<br>正の数・負の数                                             | 1 節 正の数・負の数      1 0より小さい数<br>2 正の数・負の数で量を表すこと<br>3 絶対値と数の大小                         |
| 5 月                                  |                                                            | 2 節 正の数・負の数の計算      1 正の数・負の数の加法, 減法<br>2 正の数・負の数の乗法, 除法<br>3 いろいろな計算<br>4 数の世界のひろがり |
| 6 月<br>7 月                           |                                                            | 3 節 正の数・負の数の利用      1 正の数・負の数の利用                                                     |
|                                      |                                                            | 章末問題                                                                                 |
| 8 月<br>9 月                           |                                                            | 2 章<br>文字の式                                                                          |
|                                      | 2 節 文字式の計算      1 文字式の加法, 減法<br>2 文字式と数の乗法, 除法<br>3 関係を表す式 |                                                                                      |
|                                      | 3 節 文字式の利用      1 文字式の利用                                   |                                                                                      |
|                                      | 章末問題                                                       |                                                                                      |
|                                      | 3 章<br>方程式                                                 | 1 節 方程式      1 方程式とその解<br>2 方程式の解き方<br>3 比と比例式                                       |
| 2 節 方程式の利用      1 方程式の利用<br>2 比例式の利用 |                                                            |                                                                                      |
| 章末問題                                 |                                                            |                                                                                      |
| 10 月                                 | 4 章<br>変化と対応                                               | 1 節 関数      1 関数                                                                     |
|                                      |                                                            | 2 節 比例      1 比例の式<br>2 座標<br>3 比例のグラフ                                               |
|                                      |                                                            | 3 節 反比例      1 反比例の式<br>2 反比例のグラフ                                                    |
|                                      |                                                            | 4 節 比例, 反比例の利用      1 比例, 反比例の利用                                                     |
| 11 月                                 | 章末問題                                                       |                                                                                      |
| 12 月                                 | 5 章<br>平面図形                                                | 1 節 直線と図形      1 直線と図形                                                               |
|                                      |                                                            | 2 節 移動と作図      1 図形の移動<br>2 基本の作図                                                    |
|                                      |                                                            | 3 節 移動と作図の利用      1 図形の移動と基本の作図の利用                                                   |
|                                      |                                                            | 4 節 円とおうぎ形      1 円とおうぎ形の性質<br>2 円とおうぎ形の計量                                           |

|     |               |                 |                                          |
|-----|---------------|-----------------|------------------------------------------|
|     |               | 章末問題            |                                          |
| 1 月 | 6 章<br>空間図形   | 1 節 立体と空間図形     | 1 いろいろな立体<br>2 空間内の平面と直線<br>3 立体の構成      |
| 2 月 |               | 2 節 立体の体積と表面積   | 1 立体の体積<br>2 立体の表面積                      |
|     |               | 3 節 空間図形の利用     | 1 空間図形の利用                                |
|     |               | 章末問題            |                                          |
| 3 月 | 7 章<br>データの活用 | 1 節 ヒストグラムと相対度数 | 1 データを活用して、問題を解決しよう<br>2 整理されたデータから読みとろう |
|     |               | 2 節 データにもとづく確率  | 1 相対度数と確率                                |
|     |               | 章末問題            |                                          |

令和 8 年度 理科 1 学年 年間指導計画

| 指導時期 | 単元名・教材名      | 学習活動の流れ                                                                                         |
|------|--------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 4 月  | 自然の中にあふれる生命  | 観察器具の操作、観察記録のしかたなどの技能を身につける。                                                                    |
|      | いろいろな物質とその性質 | 見た目の似ている物体について、それぞれを物質として区別する方法を考え、説明する。                                                        |
| 5 月  | 自然の中にあふれる生命  | 校庭や学校周辺の生物の観察を行い、いろいろな生物がさまざまな場所で生活していることを見いだす。                                                 |
|      | いろいろな気体とその性質 | 様々な気体を発生させ、その性質を調べ、共通する性質を見出す。                                                                  |
| 6 月  | 自然の中にあふれる生命  | いろいろな生物を比較して見いだした共通点や相違点をもとにして分類できることを理解する。                                                     |
|      | いろいろな気体とその性質 | 身の回りのものを使い、気体を発生させ、既習事項を基に気体を判別することを通して、気体の性質の理解を深める。                                           |
| 7 月  | 植物の特徴と分類     | 植物の外部形態に共通点や相違点があることを見いだし、植物の体の基本的なつくりを理解する。                                                    |
|      | 水溶液の性質       | 水溶液の性質、および溶質、溶媒について理解し、溶質を溶かしたときの変化について考える。                                                     |
| 8 月  | 水溶液の性質       | 一定量の水に溶ける物質の量は何に関係するのかという問題について進んで関わり、見通しをもち、科学的に探究する。                                          |
|      | 物質のすがたとその変化  | 固体、液体、気体の状態によって粒子の並び方や運動のようすが異なること、状態変化において変化するものとしがないものがあることを理解する。                             |
| 9 月  | 植物の特徴と分類     | 植物の外部形態の共通点や相違点にもとづいて植物が分類できることを見いだし、理解させる。                                                     |
|      | 物質のすがたとその変化  | 物質によって沸点、融点が変わること、状態変化と温度の関係性を理解する。                                                             |
| 10 月 | 動物の特徴と分類     | 主に脊椎動物について、外部形態から、共通点や相違点があることを見いだし、動物の体の基本的なつくりを理解する。<br>動物の外部形態の共通点や相違点にもとづいて動物が分類できることを見いだす。 |

|       |             |                                                                                                       |
|-------|-------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|       | 物質のすがたとその変化 | 沸点の差を利用し、混合物を分けることができることを理解する。                                                                        |
| 1 1 月 | 動物の特徴と分類    | 主に無脊椎動物について、外部形態から、共通点や相違点があることを見だし、動物の体の基本的なつくりを理解する。<br>動物の外部形態の共通点や相違点にもとづいて動物が分類できることを見いだす。       |
|       | 光による現象      | 光の反射の仕方、空気と物質との境での屈折の仕方を理解する。                                                                         |
| 1 2 月 | 身近な大地       | 大地の成り立ちなどを理解する。                                                                                       |
|       | 光による現象      | 凸レンズのはたらきについて基本的な概念や原理原則を理解する。                                                                        |
| 1 月   | ゆれる大地       | 地震計の記録から地震のゆれの特徴を理解し、記録の分析により地震のゆれの伝わり方の規則性を見いだす。<br>地震の原因などをプレートの動きと関連づけて理解する。                       |
|       | 音による現象      | 音についての実験を行い、音が振動であること、音の高さや大きさは振動の仕方に関係することを見出す。                                                      |
| 2 月   | 火をふく大地      | さまざまな火山の活動などを調べ、それらのようすはマグマの性質が深く関係していることを考察する。<br>マグマからできる火成岩の特徴を、成因と関連づけて理解する。                      |
|       | 力による現象      | 物体に力を働かせる実験を行い、力が物体に及ぼす作用を見出す。また力は大きさと向きによって表されることを理解する。                                              |
| 3 月   | 語る大地        | 地層の重なり方や広がり方の規則性を捉える。<br>構成する岩石や化石をもとに、地層が堆積した時代や当時の環境を推測することを通じて、地層のでき方を理解する。<br>大地からの恵みや災害について理解する。 |
|       | 力による現象      | 力が働いていても動かないことがあること、またその条件について実験を通して理解する。                                                             |

令和8年度 音楽 1学年 年間指導計画

| 指導時期 | 単元名・教材名                 | 学習活動の流れ                                                                                                                                                |
|------|-------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 学期 | ギター弾き語り<br>「大きな古時計」     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ギターの各部の名称、構え方、基本的な奏法を学ぶ</li> <li>・TAB 譜の読み方を知る</li> <li>・ベース音をアポヤンド奏法で弾き、歌を重ねる</li> </ul>                      |
|      | 歌唱<br>「校歌」<br>「赤とんぼ」    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・安心して歌うことができる環境を整える</li> <li>・声量の最大値を目指す</li> <li>・開始音を取る</li> </ul>                                            |
|      | 鑑賞<br>「『四季』より春」         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽を構成する要素を言葉で表わす</li> <li>・音楽に関する語彙を増やす</li> </ul>                                                             |
| 2 学期 | 合唱コンクールの取り組み            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・発声法、呼吸法を元に理想的な歌唱力を得る</li> <li>・アナリーゼ（楽曲分析）を元に自ら考え、意見を交換し合い音楽を構築する力をつける</li> <li>・アンサンブル能力を身に付ける</li> </ul>     |
|      | アルトリコーダー<br>「5 音で出来る曲集」 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・アルトリコーダーがバロック時代の華形であったことを知る</li> <li>・アルトリコーダーの各部の名称、構え方、基本的な奏法</li> <li>・ドレミファソの5音を元に複数曲を演奏する</li> </ul>      |
|      | 鑑賞<br>「歌曲『魔王』」          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽を構成する要素を言葉で表わす</li> <li>・音楽に関する語彙を増やす</li> <li>・歌詞の意味と音楽表現の絡みを読み解き、音楽記号や構成に関連性があることをアナリーゼ（楽曲分析）する</li> </ul> |
| 3 学期 | アルトリコーダー<br>「6 音で出来る曲集」 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ドレミファソラの6音を元に複数曲を演奏する</li> <li>・サミングの奏法を身に付ける</li> </ul>                                                       |
|      | 歌唱<br>「ふるさと」<br>「涙そうそう」 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・合唱コンクールで身に付けた発声法、呼吸法を元に理想的な歌唱をする</li> <li>・合唱コンクール、鑑賞で身に付けたアナリーゼ（楽曲分析）を元に音楽の普遍的な表現を身に付ける</li> </ul>            |
|      | 鑑賞<br>「六段の調」            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽を構成する要素を言葉で表わす</li> <li>・音楽に関する語彙を増やす</li> <li>・日本伝統音楽の立ち位置を知り、特性を感じる</li> </ul>                             |
|      | 創作<br>DTM ソフトを使った作曲     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・メロディー、ハーモニー、ベースのそれぞれの役割を理解する</li> <li>・作曲にあたっての音楽の基本形を学ぶ</li> <li>・自分のイメージを作曲技法として表現する</li> </ul>              |

令和8年度 美術 1学年 年間指導計画

| 指導時期 | 単元名・教材名            | 学習活動の流れ                                                                                                                                                                                                                                 |
|------|--------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 学期 | 鉛筆デッサン             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象をみつめ、陰影や明暗、形や細部をとらえて描く</li> <li>・鉛筆の種類と扱いについて理解する</li> <li>・他者の作品の鑑賞を通し、お互いの作品の良さや工夫に気づく</li> </ul>                                                                                           |
|      | 色彩の学習              | <ul style="list-style-type: none"> <li>・色の性質や特性について理解を深める</li> <li>・色の知識を活用して、色選びや配色を工夫できるようにする</li> <li>・1 2 色相環を、色水を使って作る活動を通し、色の仕組みを学ぶ</li> <li>・ポスターカラー絵の具の特性や扱いを学ぶ</li> </ul>                                                      |
|      | レタリング              | <ul style="list-style-type: none"> <li>・明朝体とゴシック体について学ぶ</li> <li>・文字の造形的な特徴を実感的に理解し、その面白さやよさを味わう</li> <li>・各自が選んだ単語や言葉をレタリングし、想像を膨らませて、イメージに合うようにアレンジする</li> <li>・意図にあった道具を適切に使い、着色する</li> <li>・互いの作品の鑑賞を行い、お互いの作品の良さや工夫に気づく</li> </ul> |
| 2 学期 | 「風神雷神図屏風」の鑑賞       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・風神雷神図屏風を味わうことを通し、日本美術についての見方や感じ方を広げる</li> <li>・屏風の特性や鑑賞のしかたを理解して、作品の見方や感じ方を広げる。</li> </ul>                                                                                                      |
|      | 立体版<br>「りんごかもしれない」 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・絵本からイメージを膨らませ、発想したことを絵や立体で表現する</li> <li>・対象がもつ色、質感などの特徴を捉え、伝わる形にする</li> <li>・用途や意図に応じて適切に道具を扱う</li> <li>・互いの作品の鑑賞を行い、お互いの作品の良さや工夫に気づく</li> </ul>                                                |
|      | 美術作品レポート           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・作者が作品に込める思いや、ものづくりへの思いについて考え、表現方法を工夫して表す</li> <li>・作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考え、紙面を工夫し、発想や構想を練る</li> <li>・互いの作品の鑑賞を行い、お互いの作品の良さや工夫に気づく</li> </ul>                                                 |
| 3 学期 | 「最後の晩餐」鑑賞          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・レオナルドダビンチによって描かれた「最後の晩餐」を鑑賞し、奥深さや面白さを感じる</li> <li>・一点透視図法による効果を他の作品とも比較し、理解する</li> <li>・鑑賞を通して感じたこと、考えたことを発表し合う</li> </ul>                                                                      |
|      | 工芸「ペーパーナイフ」        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・用と美について理解し、見た目の美しさと使いやすさを兼ねそろえたデザインを工夫する</li> <li>・用途や意図に応じて道具を適切に扱う</li> <li>・木材の特性を生かして制作する</li> <li>・互いの作品の鑑賞を行い、お互いの作品の良さや工夫に気づく</li> </ul>                                                 |

令和8年度 保健体育科 第 1 学年 年間指導計画

| 実施学期 | 単元名・教材名                 | 学習活動の流れ                                                                                                                                                                     |                                                                                                                                                                                                                        |                                                                                                                                                          |
|------|-------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|      |                         | 知識・技能                                                                                                                                                                       | 思考・判断・表現                                                                                                                                                                                                               | 主体的に取り組む態度                                                                                                                                               |
| 1 学期 | 体づくり運動<br>集団行動<br>体力テスト | 自己の生活や体力に応じ体ほぐしを行い、体力を高めるための運動の合理的な行い方を身に付ける。                                                                                                                               |                                                                                                                                                                                                                        |                                                                                                                                                          |
|      |                         | <ul style="list-style-type: none"> <li>体づくり運動の意義について、理解したことを言ったり書き出したりしている。</li> <li>体づくり運動の行い方について、学習した具体例を挙げている。</li> <li>運動の計画の立て方について、理解したことを言ったり書き出したりしている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>体ほぐしのねらいである「心と体の関係に気付く」、「体の調子を整える」、「仲間と交流する」ことを踏まえて、課題に応じた活動を選んでいる。</li> <li>関節や筋肉の働きに合った合理的な運動の行い方を選んでいる。</li> <li>ねらいや体力に応じて効率よく高める運動例やバランスよく高める運動例の組み合わせ方を見付けている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>体づくり運動の学習に積極的に取り組もうとしている。</li> <li>分担した役割を果たそうとしている。</li> <li>仲間の学習を援助しようとしている。</li> <li>健康・安全に留意している。</li> </ul> |
|      | 陸上競技<br>(短距離・リレー)       | 記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい、陸上競技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などを理解するとともに、基本的な動きや効率のよい動きを身に付ける                                                                                   |                                                                                                                                                                                                                        |                                                                                                                                                          |
|      |                         | 短距離走・リレーでは、滑らかな動きで速く走ることやバトンの受渡しでタイミングを合わせること                                                                                                                               | 動きなどの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えること。                                                                                                                                                          | 陸上競技に積極的に取り組むとともに、勝敗などを認め、ルールやマナーを守ろうとすること、分担した役割を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとするなどや、健康・安全に気を配ること。                                                    |
|      | 水泳                      | 次の運動について、記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい、水泳の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などを理解するとともに、泳法を身に付ける                                                                                        |                                                                                                                                                                                                                        |                                                                                                                                                          |
|      |                         | <p>ア クロールでは、手と足の動き、呼吸のバランスをとり速く泳ぐこと。</p> <p>イ 平泳ぎでは、手と足の動き、呼吸のバランスをとり長く泳ぐこと。</p>                                                                                            | 泳法などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えること。                                                                                                                                                          | 水泳に積極的に取り組むとともに、勝敗などを認め、ルールやマナーを守ろうとすること、分担した役割を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとするなどや、水泳の事故防止に関する心得を遵守するなど健康・安全に気を配ること。                                  |
| 2 学期 | 球技（サッカー）                | 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、球技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などを理解するとともに、基本的な技能や仲間と連携した動きでゲームを展開すること。                                                                                 |                                                                                                                                                                                                                        |                                                                                                                                                          |
|      |                         | ボール操作と空間に走り込むなどの動きによってゴール前での攻防をすること。                                                                                                                                        | 攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えること。                                                                                                                                                       | 球技に積極的に取り組むとともに、フェアなプレイを守ろうとすること、作戦などについての話合いに参加しようとするなど、一人一人の違いに応じたプレイなどを認めようとするなどや、仲間の学習を援助しようとするなどや、健康・安全に気を配ること。                                     |
|      | 球技（バスケットボール）            | 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、球技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などを理解するとともに、基本的な技能や仲間と連携した動きでゲームを展開すること。                                                                                 |                                                                                                                                                                                                                        |                                                                                                                                                          |
|      |                         | ボール操作と空間に走り込むなどの動きによってゴール前での攻防をすること。                                                                                                                                        | 攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えること。                                                                                                                                                       | 球技に積極的に取り組むとともに、フェアなプレイを守ろうとすること、作戦などについての話合いに参加しようとするなど、一人一人の違いに応                                                                                       |

|             |                                                                                                   |                                                                  |                                                                                                                  |                                     |
|-------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------|
|             |                                                                                                   |                                                                  |                                                                                                                  | じたプレイなどを認めようとするこ となどや、健康・安全に気を配ること。 |
| 球技（ベースボール型） | 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、球技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などを理解するとともに、基本的な技能や仲間と連携した動きでゲームを展開すること。       |                                                                  |                                                                                                                  |                                     |
|             | 基本的なバット操作と走塁での攻撃、ボール操作と定位置での守備などによって攻防をすること。                                                      | 攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えること。 | 球技に積極的に取り組むとともに、フェアなプレイを守ろうとすること、 作戦などについての話合いに参加しようとするこ となどや、健康・安全に気を配ること。                                      |                                     |
| 柔道          | 技ができる楽しさや喜びを味わい、武道の特性や成り立ち、伝統的な考え方、技の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などを理解するとともに基本動作や基本となる技を用いて簡易な攻防を展開すること。 |                                                                  |                                                                                                                  |                                     |
|             | 相手の動きに応じた基本動作や基本となる技を用いて、投げたり抑えたりするなどの簡易な攻防をすること。                                                 | 攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えること。    | 武道に積極的に取り組むとともに、相手を尊重し、伝統的な行動の仕方を守ろうとすること、分担した役割を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとするこ などや、禁じ技を用いないなど健康・安全に気を配ること。 |                                     |
| 器械運動（マット運動） | 技ができる楽しさや喜びを味わい、器械運動の特性や成り立ち、技の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などを理解するとともに、技をよりよく行うこと。                       |                                                                  |                                                                                                                  |                                     |
|             | マット運動では、回転系や巧技系の基本的な技を滑らかに行うこと、条件を変えた技や発展技を行うこと及びそれらを組み合わせること。                                    | 技などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えること。     | 器械運動に積極的に取り組むとともに、よい演技を認めようとするこ と、仲間の学習を援助しよう とすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとするこ などや、健康・安全に気を配ること。                  |                                     |
| 陸上競技（走り幅跳び） | 記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい、陸上競技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などを理解するとともに、基本的な動きや効率のよい動きを身に付ける         |                                                                  |                                                                                                                  |                                     |
|             | 走り幅跳びでは、スピードに乗った助走から素早く踏み切って跳ぶこと、                                                                 | 動きなどの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えること。    | 陸上競技に積極的に取り組むとともに、勝敗などを認め、ルールやマナーを守ろうとすること、分担した役割を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとするこ などや、健康・安全に気を配ること。          |                                     |
| 球技（バレーボール）  | 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、球技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などを理解するとともに、基本的な技能や仲間と連携した動きでゲームを展開すること。       |                                                                  |                                                                                                                  |                                     |
|             | ボールや用具の操作と定位置に戻るなどの動きによって空いた場所をめぐる攻防をすること。                                                        | 攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えること。 | 球技に積極的に取り組むとともに、フェアなプレイを守ろうとすること、 作戦などについての話合いに参加しようとするこ と、一人一人の違いに応じたプレイなどを認めようとするこ となどや、健康・安全に気を配ること。          |                                     |

|          |             |                                                                                                                                                                                                                        |                                                                  |                                                                                                                 |
|----------|-------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|          | 球技（ハンドボール）  | 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、球技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などを理解するとともに、基本的な技能や仲間と連携した動きでゲームを展開すること。                                                                                                                            |                                                                  |                                                                                                                 |
|          |             | ボール操作と空間に走り込むなどの動きによってゴール前での攻防をすること。                                                                                                                                                                                   | 攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えること。 | 球技に積極的に取り組むとともに、フェアなプレイを守ろうとすること、作戦などについての話合いに参加しようとするこ、一人一人の違いに応じたプレイなどを認めようとするこ、仲間の学習を援助しようとするこ、健康・安全に気を配ること。 |
| 3 学期     | 陸上競技（長距離）   | 記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい、陸上競技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などを理解するとともに、基本的な動きや効率のよい動きを身に付ける                                                                                                                              |                                                                  |                                                                                                                 |
|          |             | 自己のスピードを維持できるフォームでペースを守りながら、一定の距離を走り通し、タイムを短縮したり、競走したりできるよ うにする。                                                                                                                                                       | 動きなどの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えること。    | 陸上競技に積極的に取り組むとともに、勝敗などを認め、ルールやマナーを守ろうとすること、分担した役割を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとするこなどや、健康・安全に気を配ること。          |
|          | 現代的なリズムのダンス | 感じを込めて踊ったりみんなで踊ったりする楽しさや喜びを味わい、ダンスの特性や由来、表現の仕方、その運動に関連して高まる体力などを理解するとともに、イメージを捉えた表現や踊りを通した交流をすること。                                                                                                                     |                                                                  |                                                                                                                 |
|          |             | 現代的なリズムのダンスは、ロックやヒップホップなどの現代的なリズムの曲で踊るダンスを示しており、リズムの特徴を捉え、変化のある動きを組み合わせて、リズムに乗って体幹部（重心部）を中心に全身で自由に弾んで踊ること                                                                                                              | 表現などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えること。 | ダンスに積極的に取り組むとともに、仲間の学習を援助しようとするこ、交流などの話合いに参加しようとするこ、一人一人の違いに応じた表現や役割を認めようとするこなどや、健康・安全に気を配ること。                  |
| 年間を通して配置 | 体育理論        | 運動やスポーツが多様であることについて理解すること。                                                                                                                                                                                             |                                                                  |                                                                                                                 |
|          |             | (ア) 運動やスポーツは、体を動かしたり健康を維持したりするなどの必要 性及び競い合うことや課題を達成することなどの楽しさから生みだされ 発展してきたこと。<br>(イ) 運動やスポーツには、行うこと、見るこ、支えること及び知ること などの多様な関わり方があること。<br>(ウ) 世代や機会に応じて、生涯にわたって運動やスポーツを楽しむために は、自己に適した多様な楽しみ方を見付けたり、工夫したりすることが 大切であること。 | 運動やスポーツが多様であることについて、自己の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝えること。    | 運動やスポーツが多様であることについての学習に積極的に取り組むこと。                                                                              |
|          | 保健          | (1) 個人生活における健康・安全について理解するとともに、基本的な技能 を身に付けるようにする。<br>(2) 健康についての自他の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断 するとともに、他者に伝える力を養う。<br>(3) 生涯を通じて心身の健康の保持増進を目指し、明るく豊かな生活を営む 態度を養う。                                                            |                                                                  |                                                                                                                 |
|          |             | (1) 健康な生活と疾病の予防<br>(2) 心身の機能の発達と心の健康<br>(3) 傷害の防止<br>(4) 健康と環境                                                                                                                                                         |                                                                  |                                                                                                                 |

令和8年度 技術・家庭（技術分野） 1 学年 年間指導計画

| 指導時期 | 単元名・教材名                                                                              | 学習活動の流れ                                                                                              |
|------|--------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 学期 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ガイダンス</li> <li>・生活や社会を支える材料と加工の技術</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・技術分野のガイダンス</li> <li>・身の回りの材料と加工の技術</li> </ul>                |
|      |                                                                                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・材料の特性と加工方法</li> <li>・丈夫な製品を作る工夫</li> </ul>                   |
|      |                                                                                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・材料と加工の技術の問題解決の工夫</li> <li>・製図</li> </ul>                     |
| 2 学期 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・材料と加工の技術による問題解決</li> </ul>                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・問題の発見と課題の設定、解決策の構想、製作品の設計、製作計画</li> <li>・木工キットの製作</li> </ul> |
|      |                                                                                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・作業手順を考えた製作</li> <li>・木工キットの製作</li> </ul>                     |
|      |                                                                                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・作業手順を考えた製作</li> <li>・木工キットの製作</li> </ul>                     |
| 3 学期 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会の発展と材料と加工の技術</li> </ul>                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・作業手順を考えた製作</li> <li>・木工キットの製作</li> </ul>                     |
|      |                                                                                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・問題解決の評価、改善・修正</li> </ul>                                     |

令和 8 年度 教科名 家庭科 1 学年 年間指導計画

| 指導時期 | 単元名・教材名                                     | 学習活動の流れ                                                                                                                                                                                                                     |
|------|---------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 学期 | 家庭分野のガイダンス                                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の成長を振り返り，自分の成長や生活は家族やそれに関わる人々に支えられていることに気づく。</li> <li>・これまでの家庭生活や小学校家庭科の学習内容を振り返る。</li> <li>・中学校での学習内容に興味を持ち，3 学年間の学習の見通しを持つ。</li> <li>・各内容と家族・家庭の基本的な機能が関連していることに気づく。</li> </ul> |
|      | 2 編 1 章 衣服の選択と手入れ<br>① どうして衣服を着るのだろう        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・衣服の目的に応じた着方や個性を生かした着方を考えながら，衣服の働きをまとめる。</li> </ul>                                                                                                                                  |
|      | 2 編 1 章 衣服の選択と手入れ<br>② 私らしさと T.P.O. ～着方の工夫～ | <ul style="list-style-type: none"> <li>・個性を生かした服装について知り，自分らしい着方を考える。</li> </ul>                                                                                                                                             |
|      | 2 編 1 章 衣服の選択と手入れ<br>③ 日本の衣文化               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本の伝統的な衣文化について知り，和服と洋服の構成や着方の違いに気づく。</li> </ul>                                                                                                                                     |
|      | 2 編 1 章 衣服の選択と手入れ<br>④ 衣服計画と必要な衣服の選択        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・衣服調べをして，必要な衣服の数量を把握し，過不足や処分の仕方を考える。</li> <li>・手持ちの衣服の活用を考えながら，表示や縫製の良否，手入れの方法や価格など，既製服の適切な選択方法を知る。</li> </ul>                                                                       |
|      | 2 編 1 章 衣服の選択と手入れ<br>⑤ 衣服の手入れ               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・衣服の洗濯や補修などの手入れの必要性を理解し，衣服の材料や状態に応じた手入れの方法を知る。</li> </ul>                                                                                                                            |
|      | 2 編 2 章 生活を豊かにするために<br>② 持続可能な衣生活を目指して      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・持続可能な衣生活を目指して，衣服計画を立て，衣服の活用や管理の方法を工夫する。</li> </ul>                                                                                                                                  |
| 2 学期 | 2 編 2 章 生活を豊かにするために<br>① 作って楽しい布作品          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活の中で，あるといいなと思うものを考えさせる。</li> <li>・製作に必要な材料や用具，製作手順や時間などの見通しを持つ。</li> <li>・身の回りの生活を快適にしたり，資源や環境に配慮したりするなど，自分や家族，地域の人々の生活を豊かにする具体的な物を製作する。</li> </ul>                                |
|      | 3 編 1 章 住まいの役割と安全な住まい方<br>① もしも住まいがなかったら    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・住まいの役割や基本的な機能について考える。</li> <li>・自分や家族の生活と住まい方との関わりを考える。</li> </ul>                                                                                                                  |
|      | 3 編 1 章 住まいの役割と安全な住まい方<br>② 住まいと気候風土の関わり    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・和式の住まい方が現代にも受け継がれていることを理解する。</li> <li>・日本では各地の気候に合わせた住まいの特徴があることに気づく。</li> </ul>                                                                                                    |

|      |                                          |                                                             |
|------|------------------------------------------|-------------------------------------------------------------|
| 3 学期 | 3 編 1 章 住まいの役割と安全な住まい方<br>③健康で快適な室内環境    | ・健康で快適な室内環境の条件を知り，改善方法を考える。                                 |
|      | 3 編 1 章 住まいの役割と安全な住まい方<br>④家族の住まいを安全・安心に | ・家庭内事故とその原因について知り，安全に住むために改善できることを考える。                      |
|      | 3 編 1 章 住まいの役割と安全な住まい方<br>⑤災害への対策        | ・住まいの災害対策について知り，災害に備えてできることを考える。                            |
|      | 3 編 1 章 住まいの役割と安全な住まい方<br>⑥持続可能な住生活を目指して | ・持続可能な住生活のために，課題を見つけ，改善方法を考える。                              |
|      | 5 編 1 章 家族・家庭と地域<br>①私たちの生活と家族・家庭の機能     | ・家庭や家族の基本的な機能について考える。<br>・家庭や家族の大切さについて考える。<br>・自分の成長を振り返る。 |
|      | 5 編 1 章 家族・家庭と地域<br>②中学生としての自立           | ・自分と家族との生活を振り返り，中学生としての自立について考える。                           |
|      | 5 編 1 章 家族・家庭と地域<br>③家庭生活と地域との関わり        | ・地域の活動などを調べ，自分や家族がどのように関わっているか考える。                          |

令和8年度 英語 1学年 年間指導計画

| 指導時期 | 単元名・教材名                                 | 学習活動の流れ                                                                                      |
|------|-----------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------|
| 4月   | Starter 1 好きなものを教えて！                    | ◆ 好きな教科や食べ物について、聞いたり話したりする。◆ 好きなキャラクターや人物について、聞いたり話したりする。◆ 放課後の過ごし方や朝食に食べるものについて、聞いたり話したりする。 |
|      |                                         | ◆ 行ってみたい国や地域について、聞いたり話したりする。◆ アルファベットや簡単な語を聞いたり話したりする。単語や文の書き方を確認しよう！                        |
|      |                                         | ◆ アルファベットや簡単な語を聞いたり話したりする。単語や文の書き方を確認しよう！                                                    |
| 5月   | Lesson 1 About Me                       | ◆ 自分の名前や好きなものを紹介するプロフィールカードを作って、交換する。                                                        |
|      | Lesson 1 About Me                       | ◆ 趣味や好きなことについて、インタビューする。◆ 放課後の過ごし方や好きなことについて、インタビューする。                                       |
|      | Words & Sounds 1                        | How many ...?                                                                                |
| 6月   | Lesson 2 My Hero                        | ◆ あこがれの人物を紹介するポスターを作って、発表する。◆ 好きな有名人やキャラクターを紹介する。◆ 得意なことや好きなことについて、インタビューする。                 |
|      | Language Focus 1                        | 語順、いろいろな文、名詞                                                                                 |
|      | Words & Sound                           | When is ...?                                                                                 |
| 7月   | Lesson 3 My Treasure                    | ◆ 町でお気に入りの場所や店を紹介する。 ◆ 日本のものについて、クイズを出す。◆ 好きなキャラクターを紹介する。                                    |
|      | Language Focus 2                        | n be 動詞、一般動詞、Let' s ....、命令文、can、いろいろな疑問詞                                                    |
|      | Take Action! Talk 1 Take Action! Read 1 | 道に迷っている人に道案内をする。町の案内図を読んで、必要な情報を捉える。                                                         |
| 8月   | Lesson 4 My Summer Plans                | ◆ 昨年の夏休みにしたことを紹介する。                                                                          |

|      |                                                    |                                                                                      |
|------|----------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------|
|      | Lesson 4 My Summer Plans                           | ◆ 今年の夏休みに行きたい場所とそこでしたいことを紹介する。                                                       |
| 9 月  | Take Action! Listen 1                              | メニューの説明を聞いて、必要な情報を捉える。                                                               |
|      | Take Action! Talk 2                                | フードコードでの注文                                                                           |
|      | Project 1 What Am I? クイズ                           | 3 つのヒントを考え、“What Am I?” クイズをする。                                                      |
| 10 月 | Lesson 5 Ms. Brown's Family                        | ◆ 身近な人について紹介する。◆ 身近な人について紹介する。聞き手は質問する。◆ トークテーマについて話す。                               |
|      | Language Focus 3                                   | 3 人称単数現在形、人称・人称代名詞など                                                                 |
|      | Take Action! Listen 2<br>Take Action! Read 2<br>英語 | イベントの案内を読んで、必要な情報を捉える。<br>競技会場のアナウンスを聞いて、要点を捉える。                                     |
| 11 月 | Lesson 6 School Life in the U.S.A.                 | ◆ 休み時間や昼休みにしていることについて、写真を見せながら説明する。◆ 学校の昼食について、写真を見せながら説明する。聞き手は質問する。◆ トークテーマについて話す。 |
|      | Language Focus 4                                   | 現在進行形、冠詞                                                                             |
|      | Take Action! Listen 3<br><br>Talk 3                | ◆ イベントの案内を聞いて、概要を捉える。◆ 症状をたずねる。／対処方法を提案する。                                           |
| 12 月 | Lesson 7 Athletes with Spirit                      | ◆ 中学生になって一番がんばったことについて伝える。◆ これまで成功したことや失敗したことについて伝える。聞き手は質問する。                       |
|      | Language Focus 5                                   | いろいろな疑問文                                                                             |

|     |                                                 |                                                                             |
|-----|-------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------|
|     | Project 2<br>Reading<br>Lesson 1                | ◆ 示された条件に合うロボットを考え、申し込みフォームに記入する。<br>◆ 物語を読んで、概要を捉える                        |
| 1 月 | Lesson 8<br>Discover Japan                      | ◆ 旅行や遠足で訪れた場所と、そこでしたことや感じたことについて伝える。◆ 今年の 1 月 1 日午前 0 時にしていたことを伝える。         |
|     | Language<br>Focus 6                             | 過去形、過去進行形、look + A                                                          |
|     | Take Action!<br>Listen 4 Take<br>Action! Read 3 | 映画の予告編を聞いて、概要を捉える。◆ 映画館のウェブサイトを読んで、必要な情報を捉える。                               |
| 2 月 | Lesson 9<br>Emergency<br>Food                   | ◆ どんな非常食を選ぶか、理由とともに伝える。◆ 非常持ち出し袋に入れるものについて伝える。◆ 非常食を取り上げた新聞のコラムを読んで、要点を捉える。 |
|     | Language<br>Focus 7                             | 未来を表す表現                                                                     |
|     | Take Action!<br>Talk 4                          | 手伝いを依頼する。／承諾する（断る）。                                                         |
| 3 月 | Project 3                                       | 海外の子どもたちに見せるために、日本の紙芝居の動画を作る。                                               |
|     | Reading<br>Lesson 2                             | 物語を読んで、概要を捉える。                                                              |